

2026年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 東洋電機製造株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡部 朗
(コード番号 6505 東証スタンダード)問合せ先 執行役員経営企画部長 藪井 誠一郎
(TEL 03-5202-8122)**2026年 5 月期 通期連結業績予想と実績との差異および剰余金の配当に関するお知らせ**

2025年 7 月 14 日に公表しました2026年 5 月期の通期連結業績予想と本日公表の実績との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて、当社は本日開催の取締役会において、2026年 5 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は、2026年 8 月 27 日開催予定の第165回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 通期連結業績予想と実績との差異について

(1) 通期連結業績予想と実績との差異 (2025年 6 月 1 日～2026年 5 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 2,400	百万円 2,500	百万円 2,250	円 銭 248.84
実 績 値 (B)	40,480	3,111	3,520	2,976	329.76
増 減 額 (B - A)	480	711	1,020	726	
増 減 率 (%)	1.2	29.6	40.8	32.3	
(参考) 前期実績 (2025年 5 月 期)	百万円 40,539	百万円 2,384	百万円 2,584	百万円 2,128	円 銭 231.29

(2) 差異の理由

売上高については、交通事業において国内民鉄向けの新造車用製品の売上が堅調に推移したことなどにより、前回予想を上回りました。営業利益については、インドネシア向け大口案件を中心に原価低減の取組みが想定以上に進んだことに加え、国内民鉄向けを中心に売価適正化が進んだことなどにより、前回予想を上回りました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、営業利益の増加に加え、持分法による投資利益の上振れおよび円安に伴う為替差益の計上などにより、前回予想を上回りました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年 7 月14日公表)	前期実績 (2025年 5 月期)
基 準 日	2026年 5 月31日	同左	2025年 5 月31日
1 株当たり配当金	100円00銭	75円00銭	70円00銭
配当金総額	914百万円	—	644百万円
効力発生日	2026年 8 月28日	—	2025年 8 月28日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当の理由

当社は、継続的かつ安定的に、配当性向30%以上かつ1株当たり下限30円の配当を実施することを基本方針としております。

また、2025年 7 月14日付の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について(アップデート)」にて公表いたしましたとおり、「中期経営計画2026」において、当社は利益の拡大による増配を目指して取り組んでまいりました。

本日公表の2026年 5 月期連結業績予想と実績との差異を踏まえ、当社の配当方針、財務状況等を総合的に勘案し、1株当たりの期末配当を従来予想の75円から25円増額し、100円といたしました。

(参考) 年間配当の内訳

	1 株あたり配当金		
基 準 日	第 2 四半期末	期 末	年 間
当 期 実 績	0 円00銭	100円00銭	100円00銭
前期実績(2025年 5 月期)	0 円00銭	70円00銭	70円00銭

以 上